

横手市長 様

申請者 郵便番号
住所
氏名
電話番号 ()

耐震改修補助金交付申請書

横手市木造住宅耐震改修等補助金交付要綱に係る補助金の交付を受けたいので、同要綱第9条第1項の規定に基づき、次のとおり申請します。

記

1 補助金の名称	耐震改修補助金
2 対象住宅の所在地	横手市
3 事業に要する費用	円 (見積額)
4 補助申請金額	円
5 事業予定期間	年 月 日 ~ 年 月 日

※ 添付書類

- (1) 対象住宅の付近見取図、配置図及び平面図（現況及び補強後）
- (2) 耐震改修計画書（様式第2号）
- (3) 耐震改修工事費の見積書の写し
- (4) 固定資産税課税台帳（家屋）の写し
- (5) 申請者及び同一世帯に属する者の納税証明書又は非課税証明書
- (6) 対象住宅に借家人がいる場合は、耐震改修工事の実施に係る同意書の写し
- (7) その他市長が必要と認める書類（委任状等）

(注) 同年に耐震診断支援事業申請を行っている場合は、(4)及び(5)の非課税証明書は不要です。

※ 納税証明書は申請時に市税を滞納していないことの確認の為必要です。

耐震改修計画書

1 耐震診断結果

耐震診断 実施年度		耐震診断士の氏名 (受講修了証番号：)
耐震診断による 上部構造評点	1階 X方向： 2階 X方向：	Y方向： Y方向：
耐震改修工事 の概要	<input type="checkbox"/> 基礎補強 () <input type="checkbox"/> 壁補強 () <input type="checkbox"/> 床補強 () <input type="checkbox"/> 劣化補強 () <input type="checkbox"/> その他 ()	

(注) 耐震改修工事の概要は、計画している補強方法にチェックを入れ、括弧内に概要を記入してください。

2 耐震設計者、工事監理者、耐震改修工事施工者

耐震設計者 ・ 工事監理者	設計者名：
	受講修了証番号：
	建築士資格：() 建築士 () 登録第 号
	建築士事務所登録番号：() 建築士事務所 () 登録第 号 建築事務所名： 住所： 電話番号：
建設業者	代表者名： 営業所名：建設業の許可()第 号 住所： 電話番号：

※工事監理者が耐震設計者と違う場合は別紙に上記の内容を記載して提出してください。

3 補助対象経費（見積額）

	金額	内 訳	
		耐震改修工事に要する費用	その他工事費
総費用額	円	円	円
補助金の額	円	(補助金の額は千円未満を切捨てて記入してください)	

- (注)
- 総費用額の金額の欄には、リフォーム工事などを含めた総額を記入してください。
 - 耐震改修工事に要する費用は、補助対象の費用額となり、様式第1号の3に記載する事業に要する費用と同額になります。
 - 補助金の額は横手市木造住宅耐震改修等補助金交付要綱に定める方法で算定した額を記入してください。(上限は100万円です)

横手市長 様

補助対象者 郵便番号
住所
氏名
電話番号 ()

補助金交付申請取下届

年 月 日付け建住第 号で交付決定を受けた補助事業について、次のとおり
取下げたいので、横手市木造住宅耐震改修等補助金交付要綱第12条の規定に基づき、届出します。

記

- 1 補助金の名称
- 2 対象住宅の所在地
- 3 取下げ理由

横手市

横手市長 様

補助対象者 郵便番号
住所
氏名
電話番号 ()

補助金交付変更申請書

年 月 日付け建住第 号で交付決定を受けた補助事業について、次のとおり変更したいので、横手市木造住宅耐震改修等補助金交付要綱第13条の規定に基づき、申請します。

記

- 1 補助金の名称 耐震改修補助金 ・ 耐震改築補助金
- 2 対象住宅の所在地 横手市
- 3 変更の内容

変 更 前	変 更 後

4 変更の理由

5 変更予定年月日

年 月 日

(注) 1の補助金の名称については、該当する補助金を丸で囲んでください。

横手市長 様

補助対象者 郵便番号
住所
氏名
電話番号 ()

耐震改修完了実績報告書

年 月 日付け建住第 号で交付決定を受けた補助事業が完了したので、横手市木造住宅耐震改修等補助金交付要綱第16条第1項の規定に基づき、次のとおり報告します。

記

1 補助金の名称	耐震改修補助金
2 交付の決定額	_____円
3 対象住宅の所在地	横手市
4 事業完了年月日	_____年 月 日

※ 添付書類

- (1) 耐震改修工事実施報告書（様式第9号）
- (2) 耐震設計及び耐震改修工事後の耐震診断結果報告書の写し
- (3) 耐震設計及び耐震改修工事に係る契約書の写し
- (4) 耐震改修工事費の領収書の写し
- (5) 工事写真
 - ・ 工事箇所ごとの施工前、施工中及び完了時が確認できるもの
 - ・ 主要材料の形状、寸法及び仕様に係る材料が確認できるもの
- (6) その他市長が必要と認める書類

耐震改修工事実施報告書

1 耐震改修後の診断結果

耐震設計を行った耐震診断士	(受講修了証番号：)		
耐震改修工事の概要	<input type="checkbox"/> 基礎補強 () <input type="checkbox"/> 壁補強 () <input type="checkbox"/> 床補強 () <input type="checkbox"/> 劣化補強 () <input type="checkbox"/> その他 () ※上記補強内容を確認できる、竣工図等を添付すること。		
耐震改修後の上部構造評点	1階 X方向： Y方向：		
	2階 X方向： Y方向：		

(注) 耐震改修工事の概要は、実際に工事した補強方法にチェックを入れ、括弧内に概要を記入してください。

2 補助対象経費

	金額	内 訳	
		耐震改修工事に要する費用	その他工事費
総費用額	円	円	円
補助金の額	円	(補助金の額は千円未満を切捨てて記入してください)	

- (注) 1 総費用額の金額の欄には、リフォーム工事などを含めた総額を記入してください。
 2 耐震改修工事に要する費用は、補助対象の費用額となります。
 3 補助金の額は横手市木造住宅耐震改修等補助金交付要綱に定める方法で算定した額を記入してください。
 (上限は100万円です)

3 耐震性能の確認

本件の耐震改修工事は、上記の「1 耐震改修後の診断結果」のとおり耐震性能があることを証明します。

耐震診断士	氏名： (印)
	受講修了証番号：
	建築士資格：() 建築士 () 登録第 号
	建築士事務所登録番号：() 建築士事務所 () 登録第 号
	建築事務所名：
	住所： 電話番号：

横手市長 様

補助対象者 郵便番号
住所
氏名
電話番号 ()

令和 年度 補助事業補助金交付請求書

年 月 日付け建住第 号で金額の確定の通知がありました補助金について、横手市木造住宅耐震改修等補助金交付要綱第 18 条の規定により、下記のとおり請求します。

記

請求額 ￥ _____

□補助金の振込先金融機関名

振込先	銀行 信用金庫 組合		本店 支店 出張所
	1. 普通預金 2. 当座預金	口座番号	
口座名義	フリガナ		
	口座名義人		

- (注) 1 該当する項目を丸で囲んでください。
2 補助対象者名義の口座を記入してください。

年 月 日

委 任 状

横手市長 様

代理人住所

代理人氏名

私は、都合により上記の者を代理人と定め、下記に関する権限を委任します。

記

事業対象住宅の所在地 横手市

住宅の構造・規模 木造 階 m²

委任事項 横手市木造住宅耐震改修等補助金交付要綱
における関係書類の提出または受領に関する一切の権限

年 月 日

申請者住所

申請者氏名

年 月 日

横手市長 様

郵便番号
住所
申請者 氏名
生年月日

年 月 日

個人情報確認同意書

横手市木造住宅耐震改修等補助金の交付申請にあたり、下記の確認内容について、世帯主と同一世帯員全てについて、市長が確認することに同意します。

記

確認内容

1. 市税（市民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税）を滞納していないこと。
2. 申請者と住宅所有者の関係

世帯主並びに同一世帯員

氏名	続柄	生年月日
	世帯主	

- ※ この同意書は申請者本人が署名し、作成してください。
- ※ 申請者が世帯主の場合は、世帯主欄の記入を省略していただいても構いません。
- ※ 世帯主のみ生年月日を記載してください。
- ※ 続柄は申請者からの続柄ではなく、世帯主からの続柄を記載してください。
(例：申請者である息子の父親が世帯主である場合の息子の妻 → 子の妻)
- ※ 同一世帯員が高校生以下の場合は記載不要です。
- ※ この同意書に基づき知り得た個人情報については、本事業以外に使用しません。